

あいち自動車環境戦略2020に関する取組の実施状況一覧

(平成25年11月現在)

目次

| | | | |
|---|------------------------------|-----|----|
| 1 | 自動車単体対策の強化等 | ・・・ | 1 |
| 2 | 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進 | ・・・ | 5 |
| 3 | 低公害車の普及促進 | ・・・ | 6 |
| 4 | エコドライブの普及促進 | ・・・ | 12 |
| 5 | 交通需要の調整・低減 | ・・・ | 15 |
| 6 | 交通流対策の推進 | ・・・ | 27 |
| 7 | 自動車交通集中地域等の対策の推進 | ・・・ | 31 |
| 8 | 普及啓発活動の推進 | ・・・ | 32 |
| 9 | 道路環境改善対策 | ・・・ | 33 |

※あいち自動車環境戦略2020に掲げる施策ごとに分類しています。

1 自動車単体対策の強化等

(1) ディーゼル車対策の促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|------------|--|---|
| 1 最新規制適合車の普及 | 中部運輸局 | 平成23年10月1日以降に製作されるディーゼル特殊自動車について、排出ガス規制の強化及び排出ガス新試験モードの導入を出力に応じ順次開始 | 継続実施 |
| | 愛知県トラック協会 | ○ポスト新長期規制適合車導入に係る近代化基金融資 ポスト新長期規制適合車を購入する際の利子の一部補給 | 継続実施 |
| | 石油連盟 | サルファーフリー自動車燃料（ガソリン・軽油）を供給、燃費に優れた自動車の販売・普及に必要な環境を整備。 石油業界では、国の規制に先立ち、平成17年1月よりサルファーフリー（10ppm以下）のガソリン、軽油の全国供給を開始しています。 | 継続実施 （サルファーフリー燃料を活かした燃費に優れた自動車の販売・普及を期待） |
| | 日本自動車工業会 | 平成21年排出ガス規制に対応するために、電子制御による高圧多段燃料噴射やEGRの精緻な制御による燃焼コントロールとDPFやNox還元触媒などの後処理技術をシステム化した排出ガス低減技術を市場に投入。2016年からの挑戦目標への対応やオフサイトサイクル対策に取り組んでいる。 | 同左 |
| | 名古屋市 | ○最新規制適合貨物自動車等代替促進事業 民間事業者がディーゼル貨物自動車などをポスト新長期規制適合車以上の環境性能を有する自動車へ代替する場合に補助を実施 | 継続実施 |
| | 南知多町 | 町が補助金を出している乗合バス（海っこバス）において導入されている。 | 継続実施 |
| 2 低公害建設機械の使用促進 | 中部地方整備局 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 発注する工事においては、原則として排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（土木工事特記仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 中日本高速道路(株) | 建設工事において排出ガス対策型建設機械の使用促進 新東名高速道路建設事業 | 継続実施 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○排出ガス対策型建設機械指定制度の促進 「排出ガス対策型建設機械指定要領」（最終改正 平成14年4月1日）に基づき指定された排出ガス対策型建設機械の使用原則化 | 継続実施 |
| | 愛知県道路公社 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 当公社が発注する工事においては、原則、指定された排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。 | 継続実施 |
| | 一宮市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 春日井市 | 排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている（工事標準仕様書に記載） | 継続予定 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|--|--|------------------|
| 2 低公害建設機械の使用促進 | 蒲郡市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。 | 継続実施 |
| | 江南市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（『積算基準及び歩掛表 愛知県建設部監修』を準拠） | 継続実施 |
| | 小牧市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 稲沢市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 新城市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（設計書に記載） | 継続実施 |
| | 高浜市 | 低公害建設機械の使用促進 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。 | 継続実施 |
| | 北名古屋市 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 武豊町 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 町が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（愛知県建設部工事標準仕様書に準じるよう、特記仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 幸田町 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 町が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 |
| 愛知県農林水産部 | ○排出ガス対策型建設機械の使用 農林水産部が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|--------|--|------------------|
| 2 低公害建設機械の使用促進 | 愛知県建設部 | <p>○排出ガス対策型建設機械 「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」等に基づき、愛知県建設部が発注する土木工事に対して、排出ガス対策型建設機械の使用を義務づけている。（土木工事標準仕様書に記載）</p> <p>また、愛知県建設部が発注する建築工事に対して、基本的には排出ガス対策型建設機械の使用を求めている。（建築工事特記仕様書）</p> <p>○低騒音型・低振動型建設機械 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、愛知県建設部が発注する土木・建築工事の設計図書で使用を義務づけた場合には、低騒音型・低振動型建設機械を使用することとしている。（土木工事標準仕様書・建築工事特記仕様書に記載）</p> | 継続実施 |

(2) 啓発活動の実施

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------------|---------|--|------------------|
| 1 ディーゼル黒煙街頭検査・クリーンキャンペーンの実施 | 中部運輸局 | 6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーン（黒煙及び不正軽油を対象とした集中的な街頭検査、運送事業者による自社車両の自主点検及び運転者に対する急発進、急加速等を避けた無理のない運転方法の指導、自動車整備事業者による入庫車両の点検等）を実施し、ディーゼル車から排出される黒煙の低減を図る。 | 継続実施 |
| | 中部運輸局 | 名古屋南部周辺において、ディーゼル車を対象とした街頭検査を実施し、規制値を超える黒煙を排出する等の整備不良車に対し、必要な整備を命じるとともに、点検整備の励行などの啓発活動。 | 継続実施 |
| | 中部運輸局 | 運輸支局に迷惑黒煙相談窓口（黒煙110番）を設置し、通報を受けたユーザーにハガキを送付し、自主点検等を指導。 | 継続実施 |
| | 愛知県バス協会 | ○ディーゼル黒煙街頭検査 6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーンを実施し、ディーゼル車から排出される黒煙の低減を図る。 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 国道23号・大府市北崎町においてエコドライブの普及啓発活動を実施（年4回予定） 中部地方整備局・中部運輸局・警察本部の取締り等と合同で実施。 | 継続実施予定 |
| 2 車両点検整備の励行 | 中部地方整備局 | ○車両点検整備の励行 事務所の所管する車両においては点検整備を励行している。 | 継続実施 |
| | 中部運輸局 | 9月及び10月に定期点検整備推進運動を実施し、ポスター及びチラシによる広報活動と街頭検査時における定期点検の励行を指導。 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|---------|--|------------------|
| 2 車両点検整備の励行 | 愛知県バス協会 | ○車両点検整備の励行 9月～11月の3か月間、乗合バスを活用した広報活動の実施。 | 継続実施 |
| | 日本ガス協会 | 車両点検整備を3カ月毎に実施 | 継続実施 |
| | 中部電力 | 車両運行前点検の実施 | 継続実施 |
| | 一宮市 | ○車両点検の励行 公用車の使用前後に車両点検を実施している。 | 継続実施 |
| | 東海市 | 車両点検整備の励行 | 継続実施 |
| | 幸田町 | ○公用車点検の実施 町が管理する公用車については、月一回の業者点検と週一回の職員点検を実施。 | 継続実施 |
| 3 不正混和軽油等の使用防止 | 中部運輸局 | ディーゼル車に対し、街頭検査で軽油抜き取り検査を実施し、不正軽油の使用防止を図る。 | 継続実施 |
| | 愛知県総務部 | 愛知県不正軽油撲滅対策会議を設置し、軽油抜き取り調査を実施し、不正軽油撲滅のための広報活動等を行う。 | 継続実施 |

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

(1) 規制の実施、強化等

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------|---------|--|------------------|
| 1 自動車NOx・PM法に基づく施策の実施 | 愛知県環境部 | 環境省の委託により、総量削減計画進行管理調査を実施 | 継続実施 |
| 2 排出ガス規制の強化等 | - | - | - |
| 3 車種規制非適合車の使用抑制の推進 | 中部地方整備局 | ○特殊車両指導取締り 国道23号（下り）大府市北崎町において、指導取締りを1回実施（7月）し、あと3回実施予定 | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○車種規制非適合車の使用抑制等に関する取り組み ①非適合貨物自動車等の使用者の把握 非適合貨物自動車等の実態を把握するために、国道23号を通行する車のナンバープレートの調査を実施する予定 ②普及啓発 市内の荷主等及び非適合貨物自動車等の使用者に対し、使用抑制のパンフレットを送付 | 継続実施 |
| | 岡崎市 | ○車種規制非適合車の使用抑制の推進 貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進する。 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○車種規制非適合車の使用抑制の推進 貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進するため、庁内へパンフレットの配布を行った。 | 継続実施 |
| | 愛知県建設部 | ○貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制 「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」に基づき、愛知県建設部が発注する土木・建築工事において、「自動車NOx・PM法」の対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努める。（土木工事標準仕様書・建築工事特記仕様書に記載） | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 荷主等に対し、車種規制非適合車の使用抑制が図られるよう、県事務所による立入指導を実施。 要綱に基づく届出を実施させるため、届出対象事業者に対して通知を行うとともに、未提出事業者に対しては、指導・立入等を行い、届出の徹底を図る。 | 継続実施予定 |

3 低公害車の普及促進

(1) 次世代自動車等先進エコカーの導入促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------------|---|--|---|
| 1 次世代自動車等先進エコカー導入に対する助成・優遇措置 | 中部運輸局 | 低公害車普及促進対策費補助金の、自動車運送事業用車両の環境対応車導入に係る補助制度により、CNGバス・トラック、ハイブリッドバス・トラックの導入促進を図る | 継続実施 |
| | 中部運輸局 | 超小型モビリティの普及や関連制度の検討に向け、成功事例の創出または、国民理解の醸成を促す地方自治体、観光・流通関係事業者、ディベロッパー等の主導による先行導入や試行導入の優れた取組に支援。 | 継続実施 |
| | 中部運輸局 | 物流の低炭素化促進事業の公募、周知 | 継続実施 |
| | 中部地方環境事務所 | 特殊自動車における低炭素化促進事業（国土交通省連携） 民間事業者がハイブリッドオフロード車等を導入する際に、通常車両価格との差額の1/2の補助を実施（上限130万円） | 未定 |
| | 中部地方環境事務所 | 電動式塵芥収集車導入補助事業 地方公共団体又は民間事業者等が電動式塵芥収集車（パッカー装置を電動化した塵芥車。電動化と併せて車体をハイブリッド化又はCNG化する場合を含む）を導入する際に、通常車両との差額の1/2の補助を実施 | 未定 |
| | 愛知県トラック協会 | ○低公害車導入助成 CNGトラック、ハイブリッドトラックを導入する事業者に対して補助金を交付 | 継続実施 |
| | 愛知県バス協会 | ○ハイブリッドバス、CNGバス、低燃費車導入に対する助成措置。 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | ○電気自動車購入等補助金 電気自動車、PHVの購入等への補助 | 継続実施 |
| | 岡崎市 | 事業用の低公害車(3、5ナンバーを除く)を購入する中小企業者に融資をあっせんし、融資利子相当額を補助している。 | 継続実施 |
| | 刈谷市 | ○低公害車購入費補助制度 低公害車を新規購入され一定の条件を満たす市民の方、市内事業者に補助金の交付を実施 ●電気自動車、プラグインハイブリッド自動車 1台につき15万円 ●ハイブリッド自動車、天然ガス自動車 1台につき5万円 | ○電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車に関しては継続予定だが、ハイブリッド自動車に関しては協議中であり未定 |
| 豊田市 | ○次世代自動車普及促進費補助金 次世代自動車を購入する個人に対して補助金を交付。 | 継続実施 | |
| 安城市 | 安城市版エコポイント制度での次世代自動車購入者に対するポイント付与 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------------|-----------|--|---|
| 1 次世代自動車等先進エコカー導入に対する助成・優遇措置 | 西尾市 | ○低公害車普及促進事業補助金 電気自動車及びプラグインハイブリッド車を導入する市内に住所を有する個人及び法人に対して補助金を交付。1台あたり10万円で、1世帯及び1法人につき10台を限度とする。 | 継続実施 |
| | 田原市 | 電気自動車等購入補助金 個人用及び事業者用低公害車（EV、PHV）の購入補助金 1台／車両本体価格の5％・上限100千円 | 継続実施 |
| | みよし市 | ○低公害車導入促進費補助金 低公害車を導入する個人に対して補助金を交付。 | 継続実施 |
| | 愛知県総務部 | EV・PHVに対する自動車税の課税免除 対象となる自動車：H24.1.1～H26.3.31までの間に新車新規登録を受けたEV及びPHV 軽減期間・軽減額：H25年度に新車新規登録を受けたものは、H25年度の月割分及び翌年度から5年度分を全額免除 | 自動車税の課税免除の条件である対象自動車の取得期間は平成26年3月31日で終了するが、これまでの対象期間中に取得された対象自動車の自動車税に対する課税免除措置は平成26年度以降（最長平成30年度まで）も継続される。 |
| | 愛知県環境部 | ○環境対策資金貸付金 中小企業者に対して、低公害車等の購入に必要な資金を低利率で融資する。 | 継続実施 （産業労働部の融資制度に統合予定） |
| | 愛知県環境部 | 低公害車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：CNGトラック・CNGバス、ハイブリッドトラック・ハイブリッドバス、電気自動車トラック、電気自動車乗用車（PHVを含む） | 継続実施予定 |
| 2 次世代自動車等先進エコカー導入制度の推進 | - | - | - |
| 3 公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入 | 東海農政局 | 公用車に環境性能が特に優れた従来車を導入 | 継続実施 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○低公害・低燃費車の率先導入による普及啓発 ・ハイブリッド車：1台 ・低排出ガス車（新☆☆☆☆、新☆☆☆）：20台 ・ポスト新長期：2台 ・新長期：1台 | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○公用車への低公害・低燃費車への導入 公用車への環境性能、燃費性能の良い自動車を導入するため、「公用車への低公害・低燃費車への導入方針」により働きかけを実施 平成25年7月に導入方針を改訂、導入基準を厳しくし、災害時における電力確保の配慮事項を追加 | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○市バスへの低公害車の導入 平成25年度に廃車となるCNGバスの代替として、ポスト新長期排出ガス規制適合車を2台導入 | 継続実施 |
| | 半田市 | 公用車への公用車に次世代自動車等先進エコカーを導入 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------------|----------------------|--|--|
| 3 公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入 | 豊田市 | 公用車の率先導入 プラグインハイブリッド自動車 2台(累計33台) ハイブリッド自動車 4台(累計70台) 天然ガス自動車 0台(累計14台) 電気自動車 0台(累計0台) ☆☆☆☆&平成27年度燃費基準達成車 3台(累計14台) ☆☆☆☆ 9台(累計29台) | 公用車として導入する車両は、次世代自動車を中心に、自動車の種類・用途に応じ可能な限り低燃費、低排出ガスのものを導入していく。 |
| | 西尾市 | 公用車に次世代自動車等エコカーを導入 | 継続実施 |
| | 新城市 | ○公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入 次世代自動車等先進エコカーを公用車として導入する。 | 継続実施 |
| | 東海市 | 公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入 | 未定 |
| | 高浜市 | 公用車に低排出ガスを導入（リース車） | 継続実施 |
| | 豊明市 | ハイブリッド車の購入（3台） | ハイブリッド車の購入（1台） |
| | 日進市 | 公用車へのエコカー導入 | 継続実施 |
| | 田原市 | 公用車に次世代エコカーを導入 PHVの購入 | 未定 |
| | 弥富市 | 公用車に低燃費自動車導入 | 未定 |
| | あま市 | 公用車に次世代自動車等先進エコカーを導入 | |
| | 豊山町 | 公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入 エコカー2台の買い替え | 継続実施 |
| | 大口町 | 公用車へのハイブリッド車の導入 | 継続実施 |
| | 大治町 | 一般公用車について、原則エコカーを導入。 | 継続実施 |
| | 蟹江町 | リース契約しているEV3台について、利用回数、走行距離、燃費等のデータを収集する。 | |
| | 蟹江町 | ハイブリッド車を町長車として使用する。 | |
| | 東浦町 | 公用自動車に次世代自動車等先進エコカーを導入 | 計画予定 |
| | 南知多町 | 公用車にハイブリットカーを導入している。 | 継続実施 |
| | 幸田町 | 一般公用車を順次低公害車に転換 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 県公用車への低公害車導入（低排出かつ低燃費車、HV、PHV（リース）、FCV（リース）） | 継続実施予定 |
| | 愛知県総務部 | 公用車に次世代自動車等先進エコカーを導入（5年間リース総額12,663千円） | 未定 |
| 愛知県農林水産部 | 公用車に次世代自動車等先進エコカーを導入 | 未定 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------------|--------|--|---------------------------|
| 4 従来車の次世代自動車等先進エコカーへの転換促進 | 名古屋市 | ○グリーン配送の実施 平成18年度より、物品を納入する事業者到低公害・低燃費車などの使用を求める「グリーン配送」を実施 | 継続実施 |
| | 岡崎市 | ○第2回岡崎版エコポイント抽選 電気自動車やハイブリッド車等の購入をエコポイント抽選の対象活動としている。 | 継続実施 |
| | 稲沢市 | 従来の中用車を次世代自動車等先進エコカーに買い替え | 従来の中用車を次世代自動車等先進エコカーに買い替え |
| 5 次世代自動車等先進エコカー利用に対する優遇措置 | - | - | - |
| 6 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の普及促進 | 中部運輸局 | 電気自動車の普及促進を図るため、地域や事業者による電気自動車の集中的導入を誘発・促進するような地域・事業者間連携等による先駆的な取組を行う自動車運送事業者等に対して、バス、タクシー及びトラックの電気自動車の導入を重点的に支援するため、「電気自動車による地域交通グリーン化事業」を公募。（低公害車普及促進対策費補助金） | 継続実施 |
| | 中部電力 | プラグインハイブリッド車の導入（1台） | 継続実施 |
| | 岡崎市 | ○電気自動車用急速充電設備開放事業 市役所、道の駅等に電気自動車充電器を整備し、一般開放している。 | 継続実施 |
| | 春日井市 | 春日井市が主催するイベント（消費生活展、春日井まつり）にて電気自動車を展示 | 継続予定 |
| | 愛知県環境部 | EV・PHVタウンモデル事業の推進（ネットワーク運営、マスタープラン改訂、普及啓発チラシ作成等） | 継続 |

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------|------------|---|------------------|
| 1 充電インフラ設備の整備促進 | 中部運輸局 | <3-1-6再掲>電気自動車の普及促進を図るため、地域や事業者による電気自動車の集中的導入を誘発・促進するような地域・事業者間連携等による先駆的な取組を行う自動車運送事業者等に対して、バス、タクシー及びトラックの電気自動車の導入を重点的に支援するため、「電気自動車による地域交通グリーン化事業」を公募。（低公害車普及促進対策費補助金） | 継続実施 |
| | 中日本高速道路(株) | 電気自動車用急速充電システムの運用 ・整備済箇所 東名高速道路 上郷SA（上/下線） 伊勢湾岸道刈谷PA（上/下線） 名神高速道路 尾張一宮PA（上/下線） | 新規整備箇所は未定 |
| | 中部電力 | プラグインハイブリッド車用の充電設備の設置（1機） | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------|----------|--|--|
| 1 充電インフラ設備の整備促進 | 豊橋市 | ○電気自動車等購入等補助金 急速充電設備購入等への補助 | 継続実施（普通充電器購入補助についても検討中） |
| | 岡崎市 | ○電気自動車用充電設備設置等補助事業 電気自動車用充電設備を設置するものに対して、その経費の一部を補助することにより、電気自動車等の普及に向けたインフラ設備を促進する。 | 未定 |
| | 刈谷市 | ○EV・PHV用充電インフラの整備 市内の公共施設12箇所に充電設備を設置 | 未定 |
| | 豊田市 | ○充電インフラ設備の整備促進 太陽光充電施設等の充電施設整備（21箇所、31基）整備済 | 継続実施 |
| | 西尾市 | 市内3か所（道の駅にしお岡ノ山、一色さかな広場、憩いの農園）に普通充電器を設置。 | 未定 |
| | 新城市 | — | 道の駅3か所に充電設備設置を実施予定 |
| | 田原市 | 電気自動車等普通充電設備設置補助金 EV、PHV用普通充電設備の導入補助金 1基／上限150千円 | 継続実施 |
| | 田原市 | 市役所公用車用駐車場にEV・PHV用普通充電器を整備 | 未定 |
| | 長久手市 | 市役所駐車場及び温泉施設駐車場に電気自動車用充電器を整備する。 | 未定 |
| | 愛知県産業労働部 | あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画」を策定・公表（H25.7.26） | 継続 |
| 2 天然ガススタンドの整備促進 | 中部運輸局 | <3-1-1再掲>物流の低炭素化促進事業の公募、周知 | 継続実施 |
| | 日本ガス協会 | 愛知県内27カ所の天然ガススタンドの整備促進 | 継続実施 |
| 3 水素供給施設の整備促進 | 石油連盟 | 主要石油各社が、経済産業省または（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と、水素供給・利用技術研究組合（HySUT（ハイサット））との共同実証事業の一環として、水素ステーションを建設・運用し技術実証等をおこなっている。（愛知県内では、JX日鉱日石エネルギーが本年5月名古屋市内に「神の倉水素ステーション」を開所） | 継続実施（2011年1月13日に発表された共同声明に基づき、主要石油会社各社は、他の水素供給事業者と共に、FCVの販売台数の見通しに応じて平成27年までに100か所程度の水素供給インフラ整備を目指す） |
| | 日本ガス協会 | NEDO事業「水素製造・輸送・貯蔵技術開発」継続研究による、弊社技術研究所70MPa水素ステーションの技術開発、運用 | 継続運用 |
| | 日本ガス協会 | NEDO/HySUT（水素供給・利用技術研究組合）共同研究事業「地域水素供給インフラ技術・社会実証」において、常滑市での燃料電池自動車への充填を行う「セントレア水素ステーション」の実証研究、運用を実施 | 継続運用 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------|----------|--|------------------|
| 3 水素供給施設の整備促進 | 日本ガス協会 | NEDO/HySUT（水素供給・利用技術研究組合）共同研究事業「地域水素供給インフラ技術・社会実証」において、昨年度に豊田市内に建設（岩谷産業殿と共同）した、燃料電池自動車への充填を行う「とよたエコフルタウン水素ステーション」につき、本格的な実証研究、運用を開始 | 継続運用 |
| | 豊田市 | 「とよたエコフルタウン水素ステーション」の本格運用を開始 平成27年の燃料電池自動車市販化を見据え、低炭素社会モデル地区内に、先行的に水素充填施設を設置し、燃料電池自動車への充填モデルの実証を行うことで、低炭素なモビリティライフのPR及び、モーダルシフトを目指していく。 | 実証を継続 |
| | 愛知県産業労働部 | <3-2-1再掲> あいち次世代自動車インフラ整備推進協議会の開催 | 継続実施 |

（3）次世代自動車等先進エコカーの研究・開発

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------------|----------|---|------------------|
| 1 次世代自動車等先進エコカーの研究・開発の促進 | 日本ガス協会 | 天然ガス自動車の開発促進 | 継続実施 |
| | 愛知県産業労働部 | ○次世代自動車先端技術研修 中堅・中小の自動車部品メーカーの次世代自動車への展開を図るため、技術者を対象に、次世代自動車の部品や、機能・構造についての技術研修を実施 | 継続実施（予定） |

4 エコドライブの普及促進

(1) エコドライブの実践

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------------------|----------------|---|--|
| 1 自動車運転免許の取得、更新時におけるエコドライブ教育の実施 | 愛知県警察本部（交通規制課） | 交通の教則（全国版）、安全運転テキスト&ガイド（愛知県版）に交通公害及びエコドライブについての啓発内容を掲載 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | エコドライブ普及啓発リーフレットを作成、県内の自動車学校を通じ、運転免許取得予定者へ配布予定 | 未定 |
| 2 アイドリング・ストップの徹底 | 東海農政局 | 運転手へアイドリング・ストップを心がけるよう徹底 | 継続実施 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○公社管理の駐車場においてアイドリング・ストップを実施 ・黒川ビル地下1階駐車場 ・高架下駐車場 ・管理基地駐車場 | 継続実施 |
| | 愛知県トラック協会 | ○アイドリングストップ支援機器導入助成 アイドリングストップの実践に効果のある機器を導入する事業者に対して補助金を交付 | 継続実施 |
| | 愛知県バス協会 | ○アイドリング・ストップ運動 会員事業者への日常的アイドリング・ストップ実施の呼びかけと、乗合バスの信号待ち時におけるお客様への環境対策へのご理解、ご協力の呼びかけの実施。 | 継続実施 |
| | ボランタリーネイバーズ | アイドリング・ストップ、急発進や急停車の抑制など、エコドライブの実施。 | アイドリング・ストップ、急発進や急停車の抑制など、エコドライブの実施を継続する。 |
| | 名古屋市 | ○アイドリングストップの義務化 平成15年度より、市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例に基づいて、アイドリング・ストップの遵守を指導 | 継続実施 |
| | 春日井市 | 駐車場面積が200㎡以上ある新規事業者に対して、アイドリング・ストップを周知させるよう指導 | 継続予定 |
| | 小牧市 | 小牧市環境マネジメントマニュアルに基づいた運用手順書によりアイドリングストップに努めている。 | 継続実施 |
| | 知多市 | ○アイドリング・ストップの徹底 アイドリング・ストップに協力して宣言していただける市民、事業者の募集。宣言した方に、ステッカーを配布。 | 継続実施 |
| | 高浜市 | アイドリングストップの徹底 | 継続実施 |
| | 日進市 | アイドリングストップの啓発 | 継続実施 |
| | みよし市 | ○アイドリング・ストップの徹底 公用車のアイドリング・ストップを徹底 | 継続実施 |
| | 扶桑町 | 扶桑町広報誌などに、エコドライブを啓発する旨を掲載している。 具体的な内容としては、アイドリングストップを促進し、急発進、急ブレーキのをやめるよう勧めるなどである。 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------------|-------------|--|--|
| 2 アイドリング・ストップの徹底 | 南知多町 | 町が補助金を出している乗合バス（海っこバス）において導入されている。 | 継続実施 |
| | 愛知県病院事業庁 | アイドリング・ストップの徹底 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環 | 継続実施 |
| 3 事業所におけるエコドライブ推進リーダーの設置 | 愛知県トラック協会 | ○省エネ走行研修会の開催 | 継続実施 |
| | 日本ガス協会 | | 一般社団法人 日本自動車連盟等による、環境推進者へのエコドライブ講習会の実施 |
| | 名古屋市 | ○エコドライブマイスターの認定 平成20年度から、事業所内で積極的にエコドライブの実践を呼びかける「エコドライブマイスター」を認定。 | 継続実施 |
| | 愛知県総務部 | 事業所におけるエコドライブ推進リーダーの設置 | 継続実施 |
| 4 エコドライブ・メンバーズクラブの普及 | 愛知県環境部 | エコドライブメンバーズクラブ運営 | 継続実施 |
| 5 シンポジウムやコンテスト等イベントの開催 | 日本自動車連盟愛知支部 | 実車を使用して環境に優しい「エコドライブ」を学ぶ講習会で、車両に取り付けた燃費計とデータ記録装置を使って、参加者が運転した際の燃費をトレーニングの前後で計測、運転の特徴などを数値で把握し、その結果をもとに参加者に応じたアドバイスで「エコドライブ」を修得します。 | 県内 5回程度の実施予定 |
| | 日本自動車工業会 | 東京モーターショーにおいて、環境省と共催でエコドライブトークショーを実施(12月)。エコドライブパンフレットやチラシの配布。エコドライブ体験シミュレーターを設置。 | 同左 |
| | 名古屋市 | ○エコドライブ講習会 燃費計付自動車を使用して、エコドライブ運転を学ぶ体験型講習会を開催。 | 継続実施予定 |
| | 豊橋市 | 一般市民向けのエコドライブ講習会の開催 | 継続実施 |
| | 岡崎市 | エコドライブコンテストの開催 | 継続実施 |
| | 碧南市 | 一般市民向けのエコドライブ講習会を実施 (H25年度は参加者がいなかったため未実施) | 継続実施 |
| | 江南市 | ○エコドライブ講習会の実施 愛知県・JAFとの共催で江南自動車学校にて実施 | 未定 |
| | 愛知県環境部 | 県内の自動車学校において、エコドライブ講習会を実施（JAF、地元市と共催） | 未定 |
| 6 環境教育の推進 | 岡崎市 | 環境学習において、エコドライブを推奨している。 | |
| | 半田市 | 職員向け掲示板へのエコドライブの推奨を掲示 | 継続実施 |
| | 豊川市 | 職員向けのエコドライブ講習会を開催 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------|------|---------------------|------------------|
| 6 環境教育の推進 | 小牧市 | ホームページによる啓発 | 継続実施 |

(2) エコドライブシステムの普及

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-------------------|-----------|--|------------------|
| 1 エコドライブ支援システムの普及 | 愛知県トラック協会 | ○エコドライブ支援機器導入助成 エコドライブの実践に効果のある機器を導入する事業者に対して補助金を交付 | 継続実施 |
| | 日本自動車工業会 | 燃費計などのエコドライブツールを積極的に装着。現在販売されている乗用車の約9割の車種に装着されている。 | 同左 |
| | 新城市 | ○エコドライブ支援システムの普及 自動車のリアルタイムデジタル燃費計の無料貸し出しを実施 | 継続実施 |
| 2 エコドライブ評価システムの普及 | 愛知県トラック協会 | ○グリーン経営認証取得助成 認証取得講習会の開催及び取得費用の一部を補助する | 継続実施 |
| | 愛知県トラック協会 | ○グリーン・エコプロジェクトの実施 参加事業者の車両の燃費データベースを構築するとともに、継続的なエコドライブ活動の推進、支援を行う。 | 継続実施 |

5 交通需要の調整・低減

(1) 物流の改善

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------------|-----------|---|------------------|
| 1 トラックの自営転換の促進 | - | - | - |
| 2 モーダルシフトの促進 | 中部運輸局 | 「モーダルシフト等推進事業」が創設されたことを受け、CO2排出原単位の小さい輸送手段への転換を推進し低炭素型の物流体系の構築を図る。 | |
| | 中部地方環境事務所 | 鉄道を活用した物流の低炭素化促進事業（国土交通省連携） 鉄道貨物利用運送事業者及び貨物鉄道事業者が、31フィートコンテナを新たに導入する際、導入費用の1/2の補助を実施 | 未定 |
| | 中部地方環境事務所 | 物流の低炭素化促進事業（国土交通省連携事業） 物流事業者等を対象に、物流設備の省エネ化と物流業務の効率化の一体的実施によるCO2削減に必要な設備の導入事業等に要する費用の1/2の補助を実施 | 未定 |
| 3 積載率の向上等の徹底 | - | - | - |
| 4 共同輸配送の促進 | - | - | - |
| 5 物流拠点等の整備促進 | 中部運輸局 | 「物流業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」(H17年7月公布、H17年10月施行)に基づく、物流拠点の集約化等によりCO2排出量削減等が図られる総合効率化計画の認定 | 継続実施 |
| 6 サードパーティーロジスティクスの活用 | - | - | - |

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------|-----------|---|------------------|
| 1 公共交通機関の整備及び維持・充実 | 中部地方環境事務所 | エコレールラインプロジェクト事業（国土交通省連携事業） 鉄道・軌道事業者を対象に、鉄・軌道駅、トンネル、運転司令所等の鉄関連施設における再生可能エネルギー発電設備等の低炭素化に資する施設又は設備の導入等及び鉄・軌道車両におけるVVVF制御装置や回生ブレーキ等の温室効果ガス削減効果の高い設備の導入等に対して、補助対象経費の1/3の補助を実施 | 未定 |
| | 中部地方環境事務所 | スマート・ムーブ普及啓発事業 地球温暖化防止活動の一環として、“「移動」を「エコ」に。”をテーマに、よりCO2排出量の少ない「移動」を推進する「smart move（スマート・ムーブ）」キャンペーンを東海エリアで実施 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | LRT都市サミット豊橋2013の開催 | なし |
| | 岡崎市 | ○第2回岡崎版エコポイント抽選 公共交通機関の利用をエコポイント抽選の対象活動としている。 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------|--|--|-------------------------|
| 1 公共交通機関の整備及び維持・充実 | 岡崎市 | ○公共交通の利用促進 11月2日、3日に公共交通に親しむ日を実施し、公共交通に対する意識改革と利用促進の動機づけを図る。 | 継続実施 |
| | 豊川市 | ○コミュニティバス10路線を運行する中、利用促進策として「夏休み子ども50円バス」「コミュニティバススタンプラリー」を実施。 | 継続実施 |
| | 津島市 | ○巡回バスの運行 市民、利用者の活動支援及び公共施設利用の利便性の向上を図るため、津島市巡回バス「ふれあいバス」の運行を実施している。 | 継続実施 |
| | 刈谷市 | ○刈谷市公共施設連絡バスの運行 渋滞緩和や環境負荷低減等の観点から、市内公共施設等を結ぶ連絡バスを委託運行している。 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 今年度は3年に1度の路線評価の年となっており、評価結果や市民要望を反映させた、より使いやすく充実した公共交通の実現を目指して路線改善を実施予定 | 継続実施 |
| | 安城市 | 市内循環バス（あんくるバス）及びデマンドタクシーの運行 | 継続実施 |
| | 西尾市 | デマンド型乗合タクシー（いこまいかー）の運行事業委託 | 継続実施 |
| | 西尾市 | 市街地循環バス（六万石くるりんバス）の運行事業委託 | 継続実施 |
| | 蒲郡市 | 市民応援団を主体とした名鉄利用促進活動の実施 | 継続実施 |
| | 小牧市 | ○こまき巡回バス（コミュニティバス）の運行 市内8コースにて毎日（12/29～1/3除く）運行 ○デマンド交通実証実験運行の実施 市内2地区にて平日および土曜日（12/29～1/3除く）運行 | 継続実施 継続実施（～H26.7.31） |
| | 新城市 | ○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 市内バス事業を実施 | 継続実施 |
| | 東海市 | 乗車数の多いバス停留所に通過情報をお知らせするバスロケーションシステムを導入した。 | 未定 |
| | 東海市 | 平成27年度の新病院開院に伴うコミュニティバスの路線等の見直しを行うため、OD調査及びアンケート調査を実施する。 | 路線の確定及びダイヤ設定 |
| | 知多市 | ○公共交通機関の維持、利用促進 ・知多市コミュニティ交通の運行事業者に対する運行維持を目的とした負担金の支払い。 ・バス利用促進物品の作成及び配布。 | 継続実施 |
| 尾張旭市 | ○公共交通機関 市営バス「あさぴー号」の運行 | 継続実施 | |
| 豊明市 | ○公共交通機関の整備及び維持 低公害車であるコミュニティバス（ひまわりバス）を3台運行 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------|--------------------|--|------------------|
| 1 公共交通機関の整備及び維持・充実 | 田原市 | ぐるりんバス（コミュニティバス）運行 公共交通空白地域の解消、市街地中心部の活性化などのため、市内8路線の運行実施（運賃100円、小学生以下無料） | 継続実施 |
| | 東郷町 | コミュニティバスの運行 | 継続実施 |
| | 大口町 | 〇コミュニティバス運行事業 | 継続実施 |
| | 飛島村 | 三重交通名港線、蟹江線、コミュニティバス、海南病院の実証運行及び補助 | 継続実施 |
| | 阿久比町 | 〇公共交通機関の利用促進 循環バスの試行運行を実施しており、運行評価委員会や利用者の意見を基に毎年、ルートやダイヤの見直しを行っている。 | 本格運行に移行を予定 |
| | 東浦町 | 東浦町運行バス事業 | 継続予定 |
| | 南知多町 | 乗合バス事業者への補助を通じ、随時適時行っている。 | 継続実施 |
| | 幸田町 | 〇巡回バスの運用 4台のバスで町内を4路線に分け無料で運行 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | <4-1-2再掲>「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環 | 継続実施 |
| 2 乗合バス事業者等への補助 | 豊橋市 | 〇路線維持費補助金 路線バスへの支援 | 継続実施 |
| | 岡崎市 | 〇路線バス確保維持への補助及びコミュニティバス等の委託運行 中山間部をはじめとするコミュニティバス等の運行や路線バスに補助することにより地域生活交通の確保維持を図る。 | 継続実施 |
| | 半田市 | 〇乗合バス事業者等への補助 市内5路線（上池線、有脇線、亀崎線、花園線、鴉根線）を運行する路線バス会社に補助金を交付 | 継続実施 |
| | 豊川市 | 豊鉄バスへ補助金交付 | 継続実施 |
| | 刈谷市 | 〇乗合バス事業者への路線維持費補助 名鉄バスが運行する刈谷・愛教大線を維持するため、維持費の補助をおこなっている。 | 継続実施 |
| | 豊田市 | 〇乗合バス事業者等への補助 市内補助路線バスの欠損額を補助 | 継続実施 |
| | 安城市 | 名鉄バスへの補助 | 継続実施 |
| | 西尾市 | 乗合バス事業者（ふれんどバス）に対する補助 | 継続実施 |
| | 江南市 | 〇バス路線維持費補助金 | 継続実施 |
| 江南市 | 〇大口町コミュニティバス運行費負担金 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|--|--|-------------------|
| 2 乗合バス事業者等への補助 | 小牧市 | ○乗合バス事業者への補助 市内を走るピーチバスを運行するあおい交通に対して、運行経費を補助 | 継続実施 |
| | 知多市 | ○乗合バス事業者等への補助 市内路線バス3路線（岡田線・日長団地線・佐布里線）の運行事業者に対する運行維持を目的とした補助金の交付。 | 継続実施 |
| | 高浜市 | 乗合バス事業者等への補助 | 継続実施 |
| | 田原市 | 地方バス路線支援 生活交通路線を維持するため、豊橋鉄道バス伊良湖本線・支線の運行を支援 | 継続実施 |
| | 東郷町 | 乗合バス事業者（名鉄バス）への補助 | 継続実施 |
| | 南知多町 | 乗合バス事業者への補助を行っている。 | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | 乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス及び過疎特定バス路線を維持・確保するため、欠損額等について助成する。 | 継続実施 |
| 愛知県地域振興部 | ○乗合バス事業者に対する助成措置 地域住民の生活に必要な旅客自動車輸送の確保のために維持・確保が必要と認められた広域的・幹線的なバス路線（生活交通路線）を運行する乗合バス事業者に対して、運行の維持等を図るため補助金を交付。 | 継続実施 | |
| 3 交通結節点の改善 | 中部地方環境事務所 | <5-2-1再掲>エコレールラインプロジェクト事業（国土交通省連携事業） 鉄道・軌道事業者を対象に、鉄・軌道駅、トンネル、運転司令所等の鉄関連施設における再生可能エネルギー発電設備等の低炭素化に資する施設又は設備の導入等及び鉄・軌道車両におけるVVVF制御装置や回生ブレーキ等の温室効果ガス削減効果の高い設備の導入等に対して、補助対象経費の1/3の補助を実施 | 未定 |
| | 瀬戸市 | ○交通結節点の改善 名鉄瀬戸線新瀬戸駅において、南口交通広場を整備 | 平成25年度 供用開始済 |
| | 春日井市 | 交通結節点の改善 JR春日井駅において、自由通路の整備及び駅前広場の再整備 名鉄味美駅において、駅東側からのアクセス利便性確保と駅前広場整備 | 継続予定 |
| | 刈谷市 | ○駅舎改修 現在、名鉄富士松駅には上りホームにしか駅舎改札口がないため、下りホームにも駅舎改札口を新設する。 ○バス停上屋等設置 東刈谷駅北口の駅前広場にバス停の上屋を設置する。 | 単年度実施 |
| | 豊田市 | ○交通結節点の改善 | 豊田市駅バス乗降口の整備を実施予定 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------|----------|--|------------------------------------|
| 3 交通結節点の改善 | 新城市 | | ○交通結節点の改善 JR新城駅において、駅前広場整備を実施予定 |
| | 東海市 | コミュニティバスの乗り継ぎ拠点を太田川駅前と位置付け、時刻表とルートの一部を変更し、乗り継ぎ時間の短縮を行った。 時刻表及びルート変更に伴うバス停留所時刻表等の変更、バスマップ改訂版印刷費 | 未定 |
| | 東海市 | ○交通結節点の改善 ・名鉄尾張横須賀駅の西側において、駅前広場及びそれに接続する都市計画道路横須賀駅西通線を整備 ・名鉄南加木屋駅の東側において、駅前広場及びそれに接続する市道南平井1号線並びに三ツ池線を整備 | 継続実施 |
| | 知多市 | ○交通結節点の改善 名鉄新舞子駅周辺の駅前広場、ロータリー及び通路の整備 | 継続実施 |
| | 田原市 | 豊橋鉄道三河田原駅周辺整備 交通結末点である三河田原駅の駅舎移転、駅前広場整備などを含む駅周辺整備 | 25年度で完了 |
| | 南知多町 | 乗合バス事業者への補助を通じ、随時適時行っている。 | 継続実施 |
| 4 パーク・アンド・ライド駐車場の整備 | 名古屋市 | ○パークアンドライド駐車場の整備及び利用促進 ・認定・補助金交付等の支援制度による民間駐車場の有効活用 ・ウェブサイトや情報誌による認定パークアンドライド駐車場の広報 | 継続実施 |
| | 半田市 | ○パーク・アンド・ライド駐車場の整備 パーク・アンドライド駐車場として位置付けている半田市雁宿駐車場の管理・運営 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○パークアンドライド駐車場の整備 愛知環状鉄道駅沿いに5駐車場を整備済 | 継続実施 |
| | 知立市 | かきつばたまつり開催期間におけるパーク・アンド・ライド駐車場の整備。 | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | ○ 桃花台線旧車両基地用地の一部をパーク&ライド駐車場として活用 中央道高速バスの停留所に隣接する桃花台線旧車両基地用地（愛知県と小牧市の共有地）の一部を駐車場事業者へ貸付し、パーク&ライド駐車場として活用。 | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | ○ 愛・地球博記念公園駅北側パーク&ライド駐車場の運営 リニモの利用促進及び車から公共交通（リニモ）への転換を図るため、愛・地球博記念公園駅北側において、パーク&ライド駐車場を運営。 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------|---|---|-----------------------|
| 4 パーク・アンド・ライド駐車場の整備 | 愛知県建設部 | ○店舗利用型P&R駐車場の設置推進 3店舗で計58台の店舗利用型P&R駐車場が継続的に設置されている。 | 継続実施 |
| 5 バリアフリー化の促進 | 中部運輸局 | 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、ハード面では施設や車両等のバリアフリー化の補助事業による推進、ソフト面では誰もが自然に快くサポートできる「心のバリアフリー」の啓発事業により、公共交通機関の利便性及び安全性の向上に取り組む。 | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○車両・施設の改良等 地下鉄東山線への可動式ホーム柵の設置に向け、定位置停止のための車両購入（30両）及び改造（66両）等 | 継続実施（平成27年度東山線整備完了予定） |
| | 名古屋市 | ○施設の整備 地下鉄駅のエレベーターの整備（国際センター駅完了、名古屋駅着手） | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○車内案内表示装置の設置 地下鉄車両における車内案内表示装置の設置 | 継続実施 |
| | 一宮市 | ○バリアフリー化の促進 JR尾張一宮駅前広場の既設障害者用停車施設のための屋根を設置予定。 | 未定 |
| | 瀬戸市 | <5-2-3再掲>○交通結節点の改善 名鉄瀬戸線新瀬戸駅において、南口交通広場を整備 | 平成25年度 供用開始済 |
| | 春日井市 | バリアフリー化の促進 JR春日井駅において、自由通路の整備及び駅前広場の再整備に伴うバリアフリー化 名鉄味美駅において、駅東側からのアクセス利便性確保に伴うバリアフリー化 | 継続予定 |
| | 刈谷市 | ○駅舎改修 高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づき、JR逢妻駅の駅舎にエレベーターを設置し、バリアフリー化を促進する。 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○バリアフリー化の促進 基幹バスは全車、低床のバリアフリー対応車両とし、地域バスについても順次バリアフリー対応車両を導入しています。 | 継続実施 |
| | 安城市 | JR安城駅北口へのエレベーター設置 | 平成25年度末で設置完了予定 |
| | 小牧市 | ○鉄道駅におけるエレベーター設置 名鉄小牧線味岡駅におけるエレベーター設置について、早期整備に向け、名古屋鉄道(株)および中部運輸局と協議会を組織 | 継続実施 |
| 東海市 | ○バリアフリー化の促進 ・歩道の段差解消を進めてバリアフリー化の促進を図る。 | 継続実施 | |
| 南知多町 | 乗合バス事業者への補助を通じ、随時適時行っている。 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------|------|--|------------------|
| 6 利用者のニーズにあった運賃制度の導入等 | 南知多町 | 町が補助金を出している乗合バス（海っこバス）において、定期券、回数券、1日券を発売している。 | 継続実施 |

（3）自動車利用方法の改善、多様化

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-------------------------------|---------------|--|------------------|
| 1 次世代自動車等先進エコカーによるカーシェアリングの推進 | 中部地方環境事務所 | <5-2-1再掲>スマート・ムーブ普及啓発事業 地球温暖化防止活動の一環として、“「移動」を「エコ」に。”をテーマに、よりCO2排出量の少ない「移動」を推進する「smart move（スマート・ムーブ）」キャンペーンを東海エリアで実施 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○次世代自動車等先進エコカーによるカーシェアリングの推進 超小型電気自動車のシェアリング事業を約20ステーション、約100台規模で実施。（事業名：ハーモ） | 継続実施 |
| 2 用途に合った次世代自動車等先進エコカーの利用促進 | 中部経済連合会 | ○調査分析活動 次世代自動車に関する委員会活動の取組みとして、移動ニーズを考慮した将来社会におけるモビリティの在り方について調査・分析を行うこととしている（予定） | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | <4-1-3再掲>「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環 | 継続実施 |
| 3 自動車利用の抑制・平準化 | 中部リサイクル運動市民の会 | 所有していた自動車は廃車にし、カーシェアリングの利用を始めた。 | 継続実施 |
| | 豊明市 | ○「ノーカー出張の日」の推進 毎週木曜日をノーカー出張の日とし、職員に対し自動車利用の抑制を呼び掛け | 継続実施 |
| | 東郷町 | ノーカーデーの実施 原則第1水曜日をノーカーデーとし、通勤に公共交通機関、自転車等の自家用車以外での通勤の協力を呼び掛けている。 | 継続実施 |
| 4 エコ通勤・エコ通学の促進 | 中部運輸局 | 「エコ通勤優良事業所認証制度」の普及促進 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | ○電動アシスト自転車購入補助金 電動アシスト自転車の購入への補助 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | ○とよはしエコ通勤社会実験の実施 通勤時間帯における渋滞の激しい県境地域において、事業所の協力のもと通勤バスの運行等の社会実験を実施 | 未定 |
| | 岡崎市 | ○第2回岡崎版エコポイント抽選 エコ通勤、エコ通学を促進するため、公共交通機関の定期的な利用をエコポイント抽選の対象活動としている。 | 継続実施 |
| | 春日井市 | 毎月第一水曜日をノーカーDAYと定め、職員に自動車ではなく、公共交通機関等を利用した通勤を促す | 継続予定 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------------|---------|---|------------------|
| 4 エコ通勤・エコ通学の促進 | 豊田市 | ○エコ交通・エコ通学の促進 行政や民間企業等で組織する豊田市エコ通勤をすすめる会にて、エコ交通の推進について広く情報発信。 | 継続実施 |
| | 安城市 | 通勤用自転車購入への補助 | 継続実施 |
| | 犬山市 | 月1回市役所本庁舎にて職員を対象にエコ通勤の呼びかけを実施。 | 継続実施。 |
| | 知立市 | 知立市役所において1月に1度ノーマイカーデーを実施。徒歩、自転車、公共交通機関で通勤。 | 継続実施 |
| | 日進市 | ノーカーデーの実施 | 継続実施 |
| | 愛西市 | 毎週水曜日を職員ノーカーデーとしてエコ通勤を促進 | 継続 |
| | 北名古屋市 | ○エコモビリティライフの推進 市役所職員に対し、毎月第1水曜日に自転車や徒歩、公共交通機関を使用して通勤するよう呼びかけている。 | 継続実施 |
| | 蟹江町 | 毎月10日を「ノーカーデー」とし、自転車通勤を促進する。 | |
| | 阿久比町 | ○ノーマイカーデー 奇数月第3金曜日を公共交通機関等での出勤の日としている。 | 継続実施 |
| | 幸田町 | ○エコドライブの啓発 職員を対象にしたアンケートを毎月1回実施し状況を把握 | 継続実施 |
| 5 EVを活用したスマートグリッドの検討 | 豊田市 | OV2H (Vehicle to Home) の実証実験 自動車搭載蓄電池の電力を家庭電力へ供給するV2Hでは、クルマの蓄電池を走行に必要な電力源とするとともに、家庭での太陽光発電電力の余剰電力バッファとして利用することで、余剰電力を家庭やコミュニティ内で最大限使い切れるようにすることを目指す。 | 実証を継続 |
| 6 マルチモーダルの推進 | - | - | - |
| 7 「エコ モビリティ ライフ」の推進 | 愛知県バス協会 | ○「エコ モビリティ ライフ」の推進 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | カーフリーデー、モビリティウィークの実施 | 継続実施 |
| | 津島市 | ○「エコモビの日」の設定 「エコモビ」を推進するために、毎月第3木曜日を、「エコモビの日」として設定。「自家用車」の使用をできるだけ避け、「徒歩」や「自転車」、「公共交通機関」での通勤を実践していただくように推進している。 | 継続実施 |
| | 刈谷市 | ○「エコ・モビリティライフ」の推進 愛知県と合同でイベント時にブースを設置し、「エコ・モビリティライフ」についてPRをおこなった。 | 継続実施 |
| | 蒲郡市 | ○「エコ モビリティ ライフ」の推進 エコモビの日及び前後2日間にエコモビを実践した職員数を毎月集計し、実践率を職員向けに公表している。 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------|----------|---|------------------|
| 7 「エコ モビリティ ライフ」の推進 | 小牧市 | ○「エコ モビリティ ライフ」の推進 市ホームページにおけるエコモビリティライフ推進記事の掲載や、市役所窓口における啓発チラシの設置 市主催のイベントにてエコモビリティライフを推進するブース枠を提供 | 継続実施 |
| | 豊明市 | ○「エコ・モビリティ・ライフ」の推進 庁内イントラにて呼び掛け | 継続実施 |
| | 日進市 | エコモビの実施 | 継続実施 |
| | 東郷町 | 環境イベントで「エコ モビリティ ライフ」を推進 | 継続実施 |
| | 南知多町 | 本町「内海・山海まちづくり協議会「きずなの会」」がエコモビリティライフを推進し、愛知県知事よりエコモビリティライフ推進表彰を受けた。 | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | 「エコモビ」推進の取組や「エコモビ」活動を行っている団体を募集・表彰する「エコモビ推進表彰」を実施。11月22日に「エコ モビリティ ライフ 県民の集い2013」を開催。県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施。 | 継続実施 |

(4) 自転車等の利用促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------|---------|---|--|
| 1 歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 | 中部地方整備局 | ○歩道の整備 国道153号 豊田市中金町地内において、歩道を整備（L=0.3km） | H25年度完成予定 |
| | 中部地方整備局 | ○歩道の整備 国道153号 豊田市力石町～豊田市勘八町地内において、歩道を整備（L=1.6km） | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○歩道の整備 国道155号 瀬戸市大坪町地内において、歩道を整備（L=0.4km） | H25年度完成予定 |
| | 中部地方整備局 | ○自転車通行空間の整備 国道19号 名古屋市中区丸の内～名古屋市東区葵地内において、自転車通行空間を整備（L=2.0km） | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○自転車利用環境整備 自転車走行空間の整備：整備道路延長約3km（県道名古屋瀬戸線始め2路線） 自転車駐車場の整備：有料自転車駐車場整備2駅（岩塚駅、荒畑駅） | 継続実施 |
| | 一宮市 | ○歩道、自転車通行帯の整備 市道0116号線（新一宮尾西線）・一宮市神山3丁目地内外において、歩道を拡幅し、自転車通行帯にカラー塗装を実施（L=0.51km） | ○歩道、自転車通行帯の整備 市道0120号線（濃尾大橋線）自転車利用環境整備 （市街地における自転車ネットワーク計画の策定） |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------|-----------------|--|-----------------------------|
| 1 歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 | 瀬戸市 | ○歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 ○環状道路、バイパスの整備 （都）陣屋線において、歩道、自転車通行帯、環状道路を整備 | 継続実施 |
| | 半田市 | ○歩道整備 市道21号線、大池町地内において歩道を設置 | ○歩道整備 市道 亀崎港線：半田市亀崎五丁目地内 |
| | 春日井市 | 自転車駐輪場の整備 名鉄春日井駅において、自転車駐輪場を整備 | 未定 |
| | 豊川市 | ○歩道、自転車通行帯の整備 市道穂ノ原六角線・豊川市穂ノ原町地内において、歩道、自転車通行帯を整備（L=650m） | 継続実施 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道01-4号線、今川町地内他において 道路拡幅 L=162m 調査設計 | 道路拡幅 用地取得 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道1-474号線、今川町地内において踏切工事 | 平成25年度事業完了 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道2-298号線、南桜町地内において 道路新設改良工事 L=100m | 平成25年度事業完了 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道2-303号線、南桜町地内において 道路新設改良工事 L=65m | 平成25年度事業完了 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道2-496号線、銀座地内他において 調査測量設計 用地取得 64.48㎡ | 用地取得 道路新設改良工事 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 市道01-3号線、東境町地内において 道路新設改良 65m 用地取得 170.52㎡ | 用地取得 |
| | 刈谷市 | ○歩道の整備 刈谷駅南口駅前広場、南桜町地内において 街路新設改良 100m | 平成25年度事業完了 |
| | 刈谷市 | ○駐輪場の整備 今川町地内および一ツ木町地内において駐輪場を整備 富士松駅（今川町）108台 一ツ木駅 166台 | 駐輪場整備 |
| | 豊田市 | 歩行者・自転車通行環境整備の推進 | 継続実施 |
| | 蒲郡市 | 通学路内のグリーンベルト敷設 | 地区総代より要望された箇所についてを 施工予定 |
| 江南市 | ○市の無料自転車等駐車場の管理 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------|---|---|--|
| 1 歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 | 江南市 | ○自転車専用通行帯カラー整備 市道芳池線・江南市古知野町地内において、自転車専用通行帯を整備（L=273m） | 未定 |
| | 江南市 | ○歩道の整備 都市計画道路 布袋本町通線・江南市布袋町において、歩道を整備（L=0.05km） | ○歩道の整備 都市計画道路 江南通北線・江南市古知野町において、歩道を整備（L=0.13km） |
| | 江南市 | ○歩道の整備 都市計画道路布袋本町通線・江南市布袋下山町地内において、歩道を整備（L=0.3km） | |
| | 稲沢市 | 歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 | 継続実施 |
| | 東海市 | ○歩道、自転車通行帯の整備 ・都市計画道路東海知多線の4車線化事業に合わせて歩道、自転車通行帯を整備（L=0.20km） ・市道渡内川左岸5号線において、歩道、自転車通行帯を整備（L=0.14km） | 継続実施 |
| | 大府市 | ○利用しやすい環境をつくるため、自転車の整理の徹底及び適切な維持管理を実施 ○歩道、安全柵等の整備 ○緑道の整備 | 継続実施 |
| | 知多市 | ○歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等 市道日長4号線において歩道を整備（L=160m） | ・市道日長4号線において歩道を整備予定（L=310m） ・名鉄古見駅付近において自転車駐輪場を整備予定 |
| | 尾張旭市 | ○歩道の整備 市道南栄本地ヶ原2号線 歩道整備工事 L=137m | 未定 |
| | 豊明市 | 通学路全域で歩道の一部を緑色に塗り、児童のための通行帯として整備 | 継続実施 |
| | 愛西市 | 勝幡駅前南側歩行車道等整備事業 | なし |
| | 長久手市 | 市道下川原下山1号線及び中川原南原山1号線 歩道の整備 | 継続実施 |
| | 東浦町 | 歩道の整備 吉田線（L=81.2m）・森岡藤江線（L=150m）・藤江線211（L=265m）計496m | 継続予定 |
| | 武豊町 | ○歩道、自転車通行帯の整備 町道武豊港線・武豊町字南中根ほか地内において、歩道設置工事を実施（L=213m） | 継続実施 |
| 愛知県建設部 | ○歩道、自転車歩行者道等の整備 国道301号・新城市富岡地内始め115箇所において、歩道、自転車歩行者道等を整備 | 継続実施 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------|--|--|---|
| 2 自転車利用の促進 | 中部地方環境事務所 | <5-2-1再掲>スマート・ムーブ普及啓発事業 地球温暖化防止活動の一環として、“「移動」を「エコ」に。”をテーマに、よりCO2排出量の少ない「移動」を推進する「smart move（スマート・ムーブ）」キャンペーンを東海エリアで実施 | 継続実施 |
| | ボランティアネイバーズ | 通勤者における自転車利用、仕事等所用での自転車利用の促進などを実施。 | 通勤者における自転車利用、仕事等所用での自転車利用の促進などを実施を継続する。 |
| | 安城市 | <5-3-4と同事業>自転車購入補助・整備補助 | 継続実施 |
| | 大府市 | 広報・ホームページにてPRを実施 | 継続実施 |
| | 清須市 | ノーマイカーデーの推進（毎月10日、20日、30日） | 継続実施 |
| | 蟹江町 | 電動自転車を公用車として使用する。 | |
| | 幸田町 | ○電動アシスト自転車購入補助 電動アシスト自転車の購入費の1/3を補助限度額2万円 | 継続実施 |
| | 幸田町 | ○放置自動車の再利用 放置自転車や粗大ごみで出された自転車を整備し公用自転車として導入 | 継続実施 |
| 愛知県環境部 | <4-1-4再掲>「地球温暖化防止月間」・「大気汚染防止推進月間」における啓発の一環 | 継続実施 | |
| 3 自転車共同利用の促進 | 豊田市 | ○自転車共同利用の促進 電動アシスト自転車のシェアリング事業を約20ステーション、約100台規模で実施。（事業名：ハーモ） | 継続実施 |
| | 安城市 | 駅及び公共施設等でのレンタサイクル | 継続実施 |
| | 小牧市 | ○レンタサイクル事業の実施 公共交通の利用促進を目的とした市民団体である「公共交通利用促進協議会」（事務局：小牧市）にて、小牧駅西駐車場において、レンタサイクル事業を実施 | 継続実施 |
| | 知立市 | 知立駅と市役所に自転車を設置。観光や買い物に利用。 | 継続実施 |
| | 田原市 | レンタサイクル事業 市街地におけるパーク＆ライドを推進する | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | ○リニモ沿線レンタサイクル リニモ沿線における公共交通の利用促進と地球温暖化防止のため、沿線大学や企業等の従業員に対して登録制のレンタサイクルを実施。 | 継続実施 |
| 4 パーソナルモビリティの普及 | - | - | - |

6 交通流対策の推進

(1) 通過・流入交通の分散、回避

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|------------|--|---|
| 1 環状道路、バイパスの整備 | 中部地方整備局 | ○バイパスの整備 国道23号名豊道路の整備を推進している | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○バイパスの整備 国道153号豊田西バイパスの整備を推進している | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○バイパスの整備 国道153号豊田北バイパスの整備を推進している | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○バイパスの整備 国道155号豊田南バイパスの整備を推進している | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○バイパスの整備 41号名濃バイパスの整備を促進している。 | 継続予定 |
| | 中部地方整備局 | ○環状道路の整備 名古屋環状2号線の整備を促進している。 | 継続実施 |
| | 中日本高速道路(株) | 交通の円滑化のための高規格幹線道路網の新規整備 新東名高速道路 名古屋第二環状自動車道 | 継続整備 |
| | 中日本高速道路(株) | 交通の円滑化のためのスマートIC等追加インターチェンジの新規整備 東名高速道路 守山スマートIC 東名高速道路 上郷スマートIC 東名高速道路 日進JCT 東海北陸自動車道 西尾張IC | 継続整備 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○道路の広域ネットワークの形成（名古屋高速道路の建設） 高速4号東海線 六番北～木場 3.9kmの建設。 | ○道路の広域ネットワークの形成（名古屋高速道路の建設）高速5号万場線 名古屋西JCTの近畿自動車道伊勢線連絡路の建設。 |
| | 中部経済連合会 | ○広域幹線道路網の整備推進 愛知県などと共に、国等に対し愛知県の広域幹線道路網の整備等に対する要望活動を展開している | 継続実施 |
| | 瀬戸市 | ○環状道路、バイパスの整備 （都）陣屋線において、歩道、自転車通行帯、環状道路を整備 | 継続実施 |
| | 刈谷市 | ○バイパスの整備 市道01-40号線、中手町地内他において 調査測量設計 用地取得 | 調査測量設計 用地取得 |
| 武豊町 | | ○道路改良 町道大門田・清水第2号線 武豊町大字東大高字清水ほか地内において道路改良工事を実施予定 | |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|----------------|--------|---|--|
| 1 環状道路、バイパスの整備 | 愛知県建設部 | 県内49地区で、街路事業を実施。 | 継続実施予定 |
| | 愛知県建設部 | ○環状道路、バイパスの整備 国道473号 岡崎額田バイパス 始め117路線 | 継続実施（箇所数未定） 平成26年度以降も環状道路、バイパスの整備を推進する。 |
| 2 立体交差事業等の推進 | 名古屋市 | ○道路と鉄道の立体交差化 単独立体交差事業の実施 ・都計守山本通線と名鉄瀬戸線 ・都計万場藤前線と近鉄名古屋線 | 継続実施 単独立体交差事業の実施 ・都計守山本通線と名鉄瀬戸線 ・都計万場藤前線と近鉄名古屋線 |
| | 半田市 | ○交差点改良：昭和町一交差点に右折レーン設置工事を実施予定 市道 白山港本町線：半田市昭和町二丁目地内 | |
| | 半田市 | ○交差点改良：旭町三丁目地内交差点に右折レーン設置工事を実施予定 市道 成岩本町旭線：半田市旭町三丁目地内 | |
| | 江南市 | ○立体交差事業等の推進 名鉄犬山線布袋駅付近において鉄道高架事業を実施 | 継続実施 |
| | 東海市 | ○交差点改良 ・都市計画道路東海知多線、大田小学校入口交差点において、右折帯設置工事を実施 ・都市計画道路養父森岡線、東海市民病院入口交差点において鉄道との立体交差事業を実施 | 継続実施 |
| | 尾張旭市 | ○交差点改良 市道瀬戸新居線 白鳳小学校北東交差点に右折ポケットを設置 | ○交差点改良 市道巡検道線 上の山倉庫北交差点で交通安全対策の実施予定 |
| | 武豊町 | | ○交差点改良 町道笠松線、武豊町大字富貴字小桜ほか地内において交差点改良工事を実施予定 |
| | 愛知県建設部 | 東海市、知立市、半田市において連続立体交差事業を実施。 | 知立市、半田市において連続立体交差事業を実施。 |
| | 愛知県建設部 | ○交差点改良 一般県道江南停車場線、駅西交差点始め78箇所において、右折帯設置等の交差点改良工事を実施 | 継続実施 |
| | 愛知県建設部 | ○立体交差事業等の推進 国道247号 成岩6号踏切 始め4路線 | 継続実施（箇所数未定） 平成26年度以降も立体交差事業等を推進する。 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------|--------------------|---|------------------|
| 3 駐車違反車両の取締強化、啓発の実施 | 愛知県警察本部 （駐車対策課） | ○ 駐車違反車両の取締強化、啓発の実施 1 重点指向した違法駐車取締りの実施 交通事故や交通渋滞を誘発する悪質な違法駐車に対する取締りを重点に実施。 2 広報啓発活動の実施 ラジオ番組における違法駐車抑止広報を実施したほか、名古屋9区について、違法駐車地域パトロールを実施。 | 継続実施 |
| | 豊明市 | ○ 駐車違反車両の取締強化 ・ 駐車違反車両への貼り紙による警告 ・ パトロールの強化 ・ 駐車違反車両の多い地域を警察へ情報提供 | 継続実施 |
| 4 幹線道路における交通規制の実施 | 愛知県警察本部 （交通規制課） | 信号システムの充実と見直し、各種信号機の整備、大型道路標識等の整備、交通規制等の見直し | 継続実施 |
| 5 駐車デポジット制度（PDS）の導入検討 | - | - | - |

(2) ITSを活用した環境負荷の少ない交通システムの構築促進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|---------------------|--------------------|--|--------------------|
| 1 ETCの新たな利活用方法の検討 | 名古屋高速道路公社 | ○自動車専用道路への利用転換を図るための社会実験の実施 ETC平日昼間時間帯割引社会実験の実施（H23.7.1～H25.12.31）。 | 未定 |
| | 愛知県道路公社 | 大府東海、阿久比、半田、りんくう料金所におけるETCレーンの増設及び更新を予定 | 他料金所においても順次増設・更新予定 |
| 2 共同配車、共同輸配送システムの導入 | - | - | - |
| 3 新交通管理システムの整備 | 愛知県警察本部 （交通規制課） | 光ビーコン（光学式情報収集提供装置）の整備 | 継続実施 |
| 4 ITS総合情報提供基盤の整備 | 名古屋高速道路公社 | ○高速道路等情報サービス施設の整備 ・ 各種道路情報板の設置 ・ ラジオによるハイウェイ（道路）情報の提供 ・ VICS（道路交通情報通信システム）の情報提供 ・ ホームページによる混雑情報の提供 ・ 中部国際空港への所要時間案内表示（情報板）6ヶ所 ・ ハイウェイテレホンによる所要時間情報の提供 ・ 名古屋高速お客様センターを開設し各種問合せに対応 ・ 携帯電話による所要時間情報等の提供 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○ITS総合情報提供基盤の整備 主要鉄道駅に公共交通総合案内板を設置済。また、豊田市移動支援ポータルサイト「みちなびとよた」にて各種交通情報を提供。 | 継続実施 |
| | 南知多町 | 町が補助金を出している乗合バス（海っこバス）において導入されている。 | 継続実施 |

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-----------------------|--------------------|---|--|
| 5 プローブ情報の活用促進 | 豊田市 | ○プローブ情報の活用促進 災害時に必要な情報を集めたポータルサイト（テスト版）の作成 | システム活用の検討実施 |
| 6 渋滞、駐車場、大気汚染等各種情報の提供 | 中部地方整備局 | 愛知県内18箇所の大気常時観測局での観測 | 継続実施 |
| | 愛知県警察本部 （交通規制課） | 交通情報提供装置の整備 | 継続実施 |
| | 豊田市 | ○渋滞、駐車場、大気汚染等各種情報の提供 駐車場総合案内板により、都心部駐車場の満空情報と所要時間情報の提供を実施。 | 継続実施 |
| | 犬山市 | PM2.5数値を市ホームページにて公表。方法は、市内に測定局が無い場合、周辺市での測定結果を使用。 | 年度内に測定局設置予定のため、今後詳細については変更の可能性あり。 |
| | 愛知県環境部 | 大気汚染測定局（県内51箇所）及大気汚染測定車（2台）による大気汚染の常時監視並びに大気汚染常時監視システムの運用 | 大気汚染測定局（県内51箇所）及大気汚染測定車（2台）による大気汚染の常時監視並びに大気汚染常時監視システムの運用 |
| | 愛知県環境部 | 道路沿道環境状況予測システム運営 | 継続実施予定 |
| 7 産・学・行政の連携によるITSの推進 | ITS Japan | ITS将来ビジョン（2020年社会）策定 ・ITS世界会議2013東京でのビジョン発信 | ビジョン実現に向けた具体的取り組みの推進 ・CO2排出量評価手法の構築による低炭素化の推進 ・都市のモビリティを支えるマルチモード輸送の革新 |
| | 刈谷市 | ○ITSに関する勉強会への参画 勉強会に参画し、来年度の実証実験に向けた協議をおこなっている。 | 継続実施 |
| | 愛知県地域振興部 | 「愛知県ITS推進協議会」の活動として、あいちITSワールド、ITSあいち県民フォーラム等を実施。 | 継続実施 |

7 自動車交通集中地域等の対策の推進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|--------------------|--------------------|--|------------------|
| 1 自動車交通集中地域等の対策の推進 | 愛知県警察本部 （交通規制課） | 愛知道路環境対策連絡会議における取組 | 継続実施 |
| | 名古屋市 | ○常時観測局の測定結果の公表 インターネットにより、毎月の大気汚染常時監視速報値及び毎年度の確定値を情報提供している。（名古屋都市高速道路及び名古屋環状2号線 8局） | 継続実施 |
| | 長久手市 | 市内200地点において、二酸化窒素の簡易測定を実施 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 愛知道路環境対策連絡会議で策定した「名古屋南部地域の道路交通環境対策の推進について－当面の取組－」に基づき、各種の自動車環境対策を推進 | 継続実施予定 |
| | 愛知県環境部 | <6-2-6再掲>道路沿道環境状況予測システム運営 | 継続実施予定 |

8 普及啓発活動の推進

(1) 次世代自動車等先進エコカーの普及・啓発

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|-------------------------------|---|--|------------------|
| 1 次世代自動車等先進エコカー普及に向けた広報等の実施 | 中部運輸局 | 小牧市CNG車普及促進協議会、中部国際空港CNG車普及促進協議会の幹事としてCNG車の普及活動に参画 | 継続実施 |
| | 豊川市 | おいでん祭でEV車、燃料電池車を展示 | 継続実施 |
| | 小牧市 | 設立しているCNG車普及促進協議会の活動としての事業者訪問、イベントへの出展及び商工会議所の所報による普及啓発 | 未定 |
| 2 エコカーフェアやモーターショーの企画開催 | 愛知県トラック協会 | ○豊田スタジアムにおいて「第9回みんなで学ぼう！トラックと交通安全・環境フェア」を開催 | 継続実施 |
| | 日本ガス協会 | あいちFCV普及促進協議会への参画、および「メッセナゴヤ2013」等のイベントへの参加によるFCV（燃料電池自動車）と水素ステーションのPR | 継続運用 |
| | 日本自動車工業会 | 東京モーターショーを開催（11月22日～12月1日） | 同左 |
| | 名古屋市 | ○イベントの実施 環境デーなごやにてエコカーコーナーを設け、EV・PHV、FCV、CNG・LPG車等の展示を実施 その他、商業フェスタの出発式の先導車として使用等 | 継続実施 |
| | 豊橋市 | 高等学校エコカーレース総合大会の開催等へ助成 | 継続実施 |
| | 安城市 | エコライフフェアでの次世代自動車展示 | 未定 |
| | 愛知県産業労働部 | ○クルマ未来博2013（緊急雇用創出事業基金事業） 次世代自動車に係る最新の技術や車両の展示、セミナー等を通じ、中堅・中小の自動車部品メーカーの次世代自動車への展開を支援するとともに、県民に対し、次世代自動車への関心を高めてもらうことを目的として開催 | — （基金事業終了のため） |
| 愛知県環境部 | 「TECH Biz EXPO 2013」、「クルマ未来博2013」において、次世代自動車等の普及・啓発を行うため、ブース出展、EV・PHV等の試乗会を実施 | 未定 | |
| 3 次世代自動車等先進エコカー導入に関する自主的取組の促進 | 日本ガス協会 | 天然ガス自動車10台（予定）の導入 （天然ガス自動車の累計導入割合約5割） | 継続実施 |
| 4 燃料電池自動車の普及 | 常滑市 | 常滑焼祭りにおいて燃料電池自動車の展示を実施。 | 継続実施 |
| | 愛知県産業労働部 | ○FCV普及促進 ・協議会の開催 ・セミナー（試乗会等）の開催 ・メッセナゴヤ等への出展 | 継続実施 |
| | 愛知県環境部 | 各種イベントに燃料電池自動車を出展 | 継続実施 |

9 道路環境改善対策

(1) 道路構造対策、沿道の環境改善対策の推進

| 施策名 | 実施団体 | 平成25年度実施した取組（予定も含む） | 平成26年度以降に実施予定の取組 |
|------------------------|-----------|--|---|
| 1 道路構造対策 | 中部地方整備局 | ○道路施設対策 国道23号南区要町地内の要交差点～丹後通交差点間において、H=8.0mの遮音壁をL=0.6km（上下計）設置中 | — |
| | 中部地方整備局 | ○道路施設対策 国道23号南区元塩町西、港区宝神・宝神町地内において、環境施設帯設置工事を予定（緑地帯、遮音壁H=3.0m L=0.06km） | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | ○道路構造対策 国道1号中川区高杉町から下之一色町において、4車拡幅工事を実施（L=1.3km） | H25年度完成予定L=0.8km |
| | 中部地方整備局 | ○道路構造対策 国道153号豊田市久保町から陣中町において、4車拡幅工事を実施（L=0.7km） | H25年度完成予定 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○遮音壁等の設置 名古屋高速道路4号東海線（六番北～木場間）：約3.9km | 未定 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○低騒音舗装（排水性舗装）の実施 ・11号小牧線IC～楠JCT（南行）：8.2km ・4号東海線六番北～木場：約7.8km | ○低騒音舗装（排水性舗装）の実施 ・11号小牧線楠JCT～小牧IC（北行）：7.7km ・4号東海線六番北～木場：約7.8km |
| | 愛知県道路公社 | 知多半島道路（上り線）、大府市馬池町地内において、H=2.5m～4.5mの遮音壁をL=32m設置予定 | 未定 |
| | 名古屋市 | ○低騒音舗装の実施 県道名古屋津島線始め幹線道路にて低騒音舗装を実施（L=約3.6km） | 継続実施 |
| | 愛知県建設部 | 必要な箇所において、排水性舗装を実施する。 | 継続実施予定 |
| 2 沿道の環境改善対策 | 愛知県建設部 | ○低騒音舗装の敷設 国道23号・豊川市御津町地内の舗装道修繕工事において、排水性舗装を実施。 | 継続実施 |
| | 中部地方整備局 | 国道23号弥富市三好町地内において、特車取締基地改良工事を予定 | 継続実施 |
| | 名古屋高速道路公社 | ○2道路沿線で住宅防音工事に対する助成を実施 ・自動車専用道路沿線において、騒音レベルが基準を超える家屋を対象に適宜実施：約10件予定 | 継続実施 |
| | 愛知県建設部 | 土地区画整理事業において、幹線道路の沿道に適切な土地利用の誘導を推進する。 | 継続実施予定 |
| 3 自動車騒音の最新規制適合車への転換を促進 | 日本自動車工業会 | 自動車交通騒音の発生源対策（自動車、運転状態）について、騒音規制に対応し、世界でトップクラスの静かな自動車が供給している。 | 同左 |